

走錨海難による



海上施設への衝突に注意!

平成30年9月 台風の影響によりタンカーが走錨
関西空港連絡橋に衝突する海難が発生

- ・東京湾内でも海上施設が各所に存在!
- ・同種海難を防ぐため、荒天時の走錨対策を万全に!!



撮影：羽田航空基地

【羽田空港】



写真提供：NEXCO 東日本

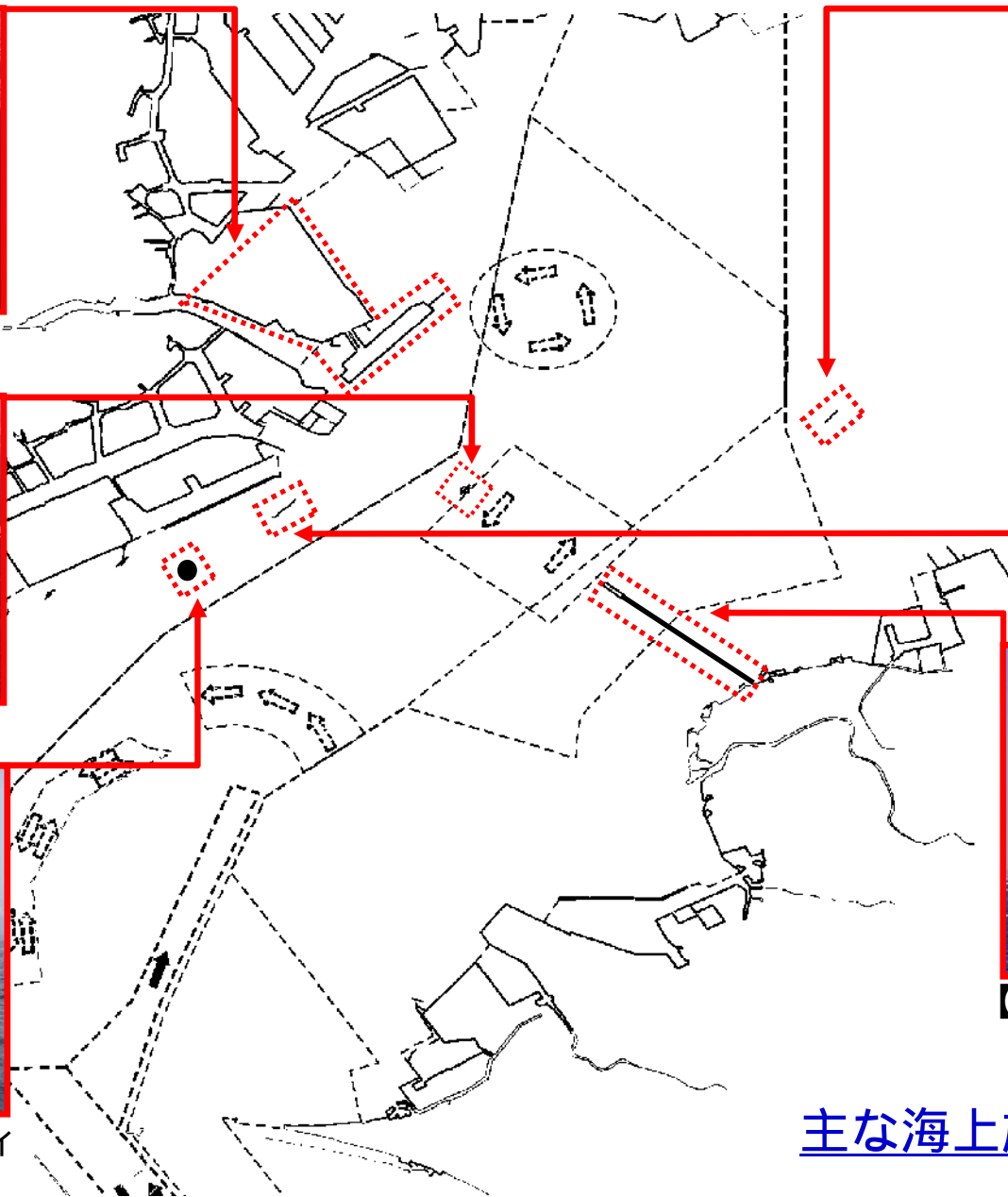
【風の塔】



写真提供：東亜石油㈱

【シーバース】 一点係留ブイ

H30.9 現在、設置箇所には仮ブイ設置中
H30.12 月末までに復旧予定



写真提供：京葉シーバース㈱

【シーバース】 棧橋



写真提供：NEXCO 東日本

【海ほたる・アクアライン】

主な海上施設を例として抜粋

走錨海難を防ぐために・・・

- 最新の気象情報入手
- 常時適切な見張り
- 水深と気象条件に応じた錨泊方法
- 適切な錨鎖の使用
- 国際 VHF (ch16) の常時聴取、AIS の常時作動
- 海上施設、他船、陸岸との十分な距離の確保
- エンジンスタンバイと乗組員の即応待機

事故無く、
ご安全に!



問合せ先：第三管区海上保安本部交通部航行安全課 045-211-1118(代)